

サイドシルプロテクター 取付要領書

| 車名 : ジムニー JC74系 | 年式 : 25.04- | 適合 : ALL |

このたびは、ジャオスの商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本書は「サイドシルプロテクター」の取り付けについて記載してあります。

商品を取り付けるまえに必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

商品の取り付けには危険を伴う場合がございますので、専門知識を有する自動車用品販売店
または自動車整備工場での取り付けを推奨します。



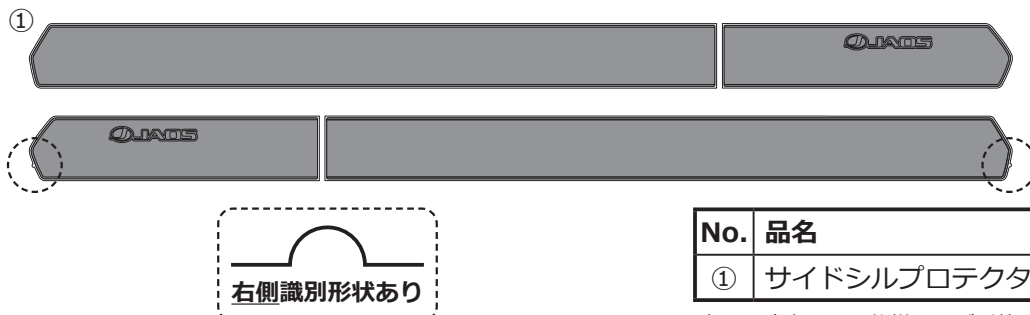
商品の取り付け完了後、本書を必ずお客さまにお渡しください。



取付参考時間 : 約0.5時間

構成部品

※商品を取り付けるまえに商品の状態（破損や故障）と付属品の有無をご確認ください



No.	品名	数量
①	サイドシルプロテクター 左右	1

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります。

取り扱いおよび使用上の注意事項

- 水貼り（霧吹きを使用する貼り方）は、製品が変色（白化）するおそれがあるため絶対にしないでください。
- 取り付け前に貼り付け部の汚れを脱脂材などで除去してください。
- ボディ温度（環境温度）が15℃以下ではテープの接着力が低下するため、製品の粘着面および貼り付け部をドライヤーなどで温めてから取り付けを行ってください。
- 取り付け完了後、24時間以内は水濡れに注意してください。浮きやはがれの原因になります。
- 本製品への加工や取り付け不良、誤った使用により発生した不具合および事故につきましては一切責任を負いません。
- 事故や接触などにより破損または変形した場合は、危険なため取り外してください。
- ケミカル製品およびガソリンやシンナーなどの溶剤が付着すると、シミや膨れが発生する原因となります。誤って付着した場合はすぐに拭き取ってください。
- スキージーを使用する場合は誤ってボディや製品にキズがつかないように十分注意してください。
- 長時間、雨水など水分が付着した状態に置かれた場合、表面が白く濁ることがありますが、使用している材質（PVC）の特性で異常ではありません。乾燥すると復元します。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

① 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy ▶



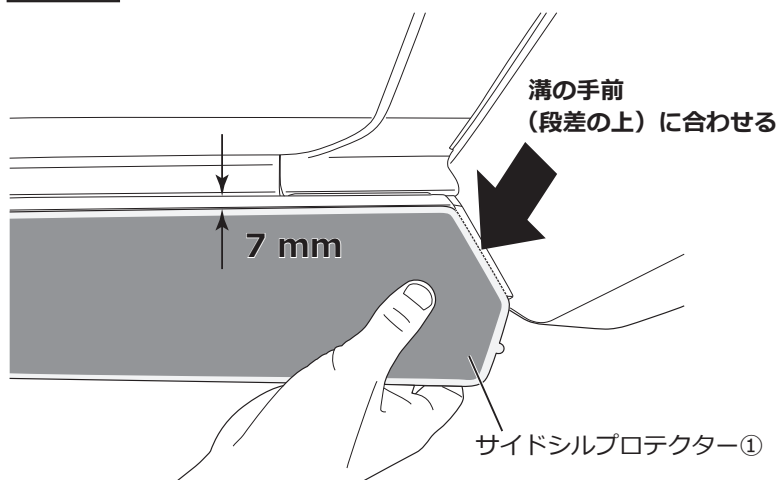
取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー ●数字は作業の順番を示しています

1. 貼り付け手順

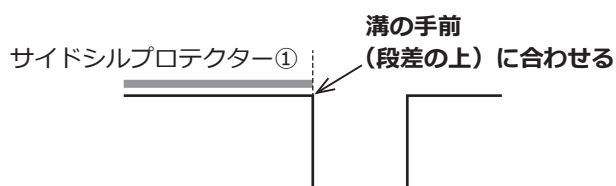
フロント側

右側図示 ※左側も同様



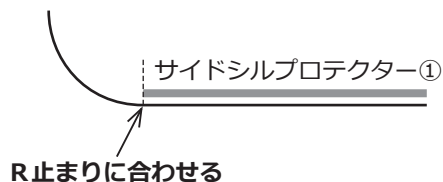
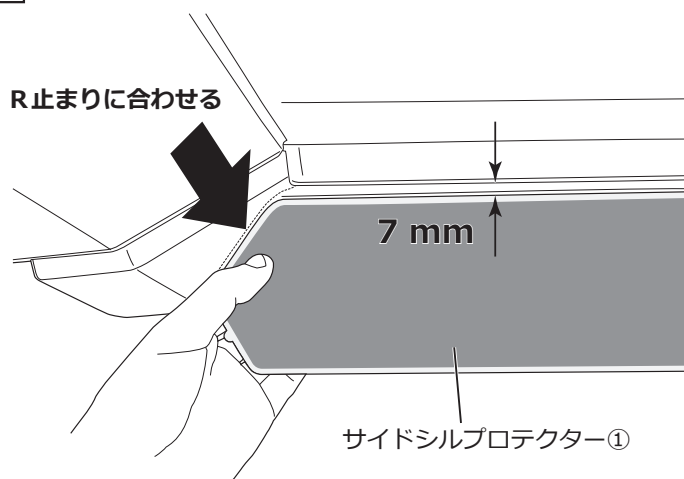
□図のようにサイドシルプロテクター①を車両のサイドシルにあてがい貼り付け位置を確認し、位置がずれないよう養生テープなどで仮固定します。

注意 表側のアプリケーションフィルムは位置決めに使用するため絶対にはがさないでください。



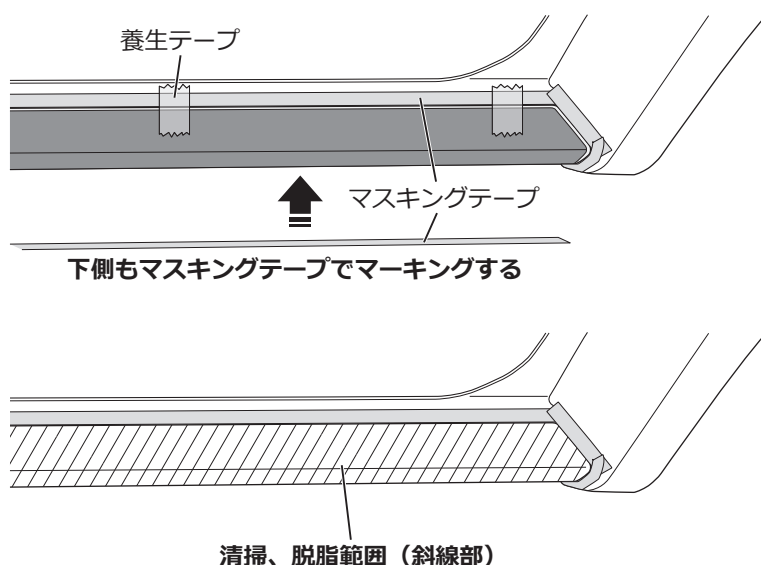
リヤ側

右側図示 ※左側も同様



フロント側

右側図示 ※左側、リヤ側も同様



□サイドシルプロテクター①の周囲をマス킹テープでマーキングします。

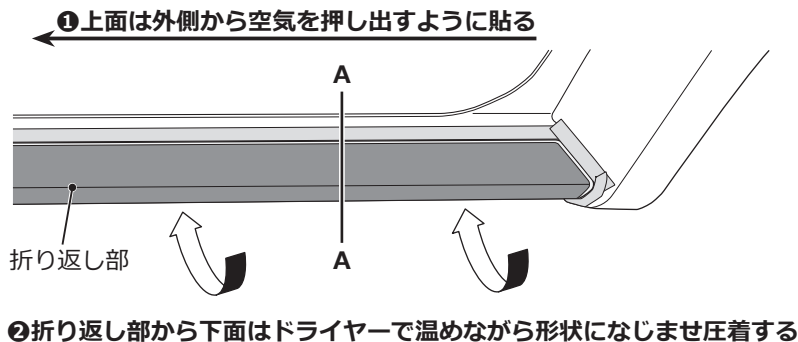
注意 マス킹テープのマーキングは製品貼り付け時の位置だとして、次に行う「脱脂」の範囲、溶剤のはみ出し保護をかねているため、作業はできる限り丁寧に行ってください。

□サイドシルプロテクター①をいったん外し、貼り付け部 (斜線部) の汚れを取り除き、IPAまたはホワイトガソリン (洗浄用) で一方向に拭いて脱脂します。

注意 ボディコートが塗布されている場合は十分に接着できない可能性があるため、洗浄 (清掃)、脱脂を念入りに行ってください。脱脂作業はマス킹の養生から溶剤がはみ出ないように注意しながら丁寧に行ってください。シミなどの原因になる恐れがあります。

フロント側

右側図示 ※左側、リヤ側も同様



□サイドシルプロテクター①の離型フィルムをはがしマーキングの位置に合わせ、アドバイスを参考にゆっくりと形状になじませながら図の順に圧着します。

⚠注意

粘着面に触れないよう注意してください。接着力が低下する原因になります。

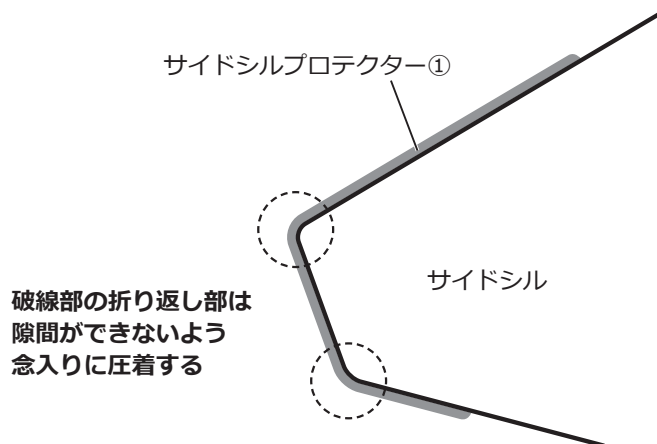
貼り付け・圧着する際に引っばると、製品が伸びて変形するため注意してください。

接着面に空気が入ると熱で膨らみ、浮きやはがれの原因になります。貼り付ける際は外側から空気を押し出すように圧着してください。

👉アドバイス

貼り付け作業はドライヤーで温めながら柔らかい状態で行ってください。

A-A断面



👉アドバイス

貼り付け後、サイドシルプロテクター①全体をドライヤーでもう一度温めながら圧着してください。よりしっかりと貼り付けることができます。

□貼り付け完了後、表側のアプリケーションシートをはがします。

貼り付け状態の確認



注意

作業後は必ず貼り付け状態を確かめてください。貼り付け直後は車両の移動による強い振動や風圧に注意し、力を加えたり洗車や雨による水がかからないようにしてください。